



木曽路ロングトレイル提案事業

木祖村推奨ルート検討会

令和7年度長野県地域発元気づくり支援金活用事業

参 加 者

所 属	氏 名
文化財保護審議会	柳川浩司
文化財保護審議会	松原秀幸
文化財保護審議会	湯川喜義
文化財保護審議会	相渡 弘
(一社) 木祖村観光協会	圃中登志彦
(一社) 木祖村観光協会	竹入雄二
(一社) 木祖村観光協会	林 千香子
湯川酒造店株式会社	湯川尚子
十石屋商店	西尾淳三
株式会社共同測量社	碓田秀樹
木曾広域連合地域振興課	小嶋 忍
木祖村教育長	青木信一
木祖村役場産業振興課	児野 稜
木祖村役場教育委員会	坂口佳奈
木祖村役場建設水道課	小出賢治



ワークショップ の内容

木曾路をロングトレイルとして魅力アップ
を図るために私たちにできること

源流の里木祖村から環を広げよう

7月30日（水） 18:30～

イントロダクション

- ①木曽路の現状（10分）
- ②木曽路歩行ルート調査結果検証事業（30分）
- ③伊能図について（20分）
- ④GISについて（10分）



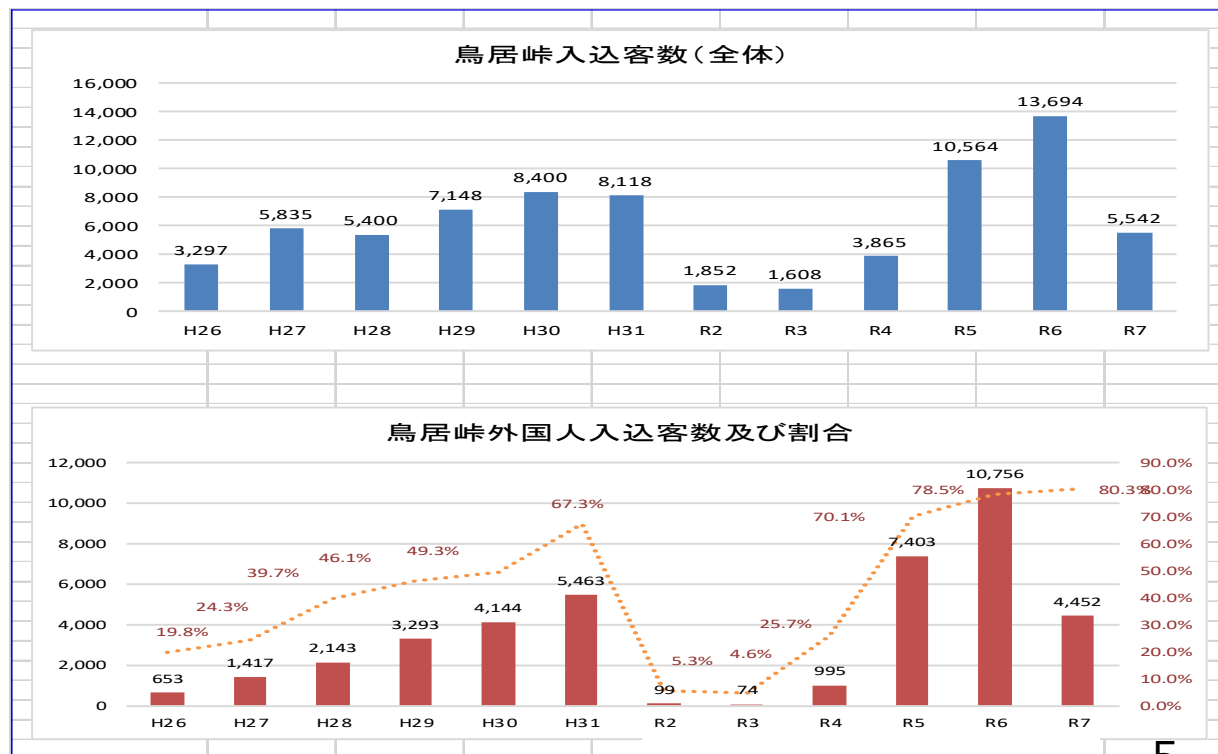
①木曽路の現状

鳥居峠を越えるハイカー調査

鳥居峠を越えるハイカーは妻籠峠と同様に既にコロナ前を上回っており、令和6年度は13,694名となり、そのうち78.5%が外国人が占めている。

(一社) 木祖村観光協会

年度別入込客数



行動指針



- ・自然への畏敬の念を持ち、自然の恵に感謝します
- ・古道を活かし、歴史と文化を未来に繋ぎます
- ・北アルプスの火山や湧き出る水、大地の恵を感じる道とします
- ・歩く中で新たな発見、自己探求を促す道とします
- ・地域住民とハイカーに敬意を払い、共に助け合います
- ・トレイルコミュニティーを作り、持続可能なトレイルの維持・保全を行います

信越トレイルと木曽路

●信越トレイル

①特徴 信越トレイルは長野県と新潟県に連なる全長110kmのロングトレイルです。

このトレイルは関田（せきだ）山脈エリアと苗場山麓エリアに整備され豊かな自然と人の暮らしが共存する幾多の里と山を結んでいます。

②歴史 信越トレイルクラブが2003年9月に発足し、2004年2月にNPO法人として長野県より認可を受け活動を始める。

③理念 豊かな自然を活かし、地域の連携によりトレイルとして訪れる人々との交流により地域の活性化や観光振興をはかりつつ、人間と自然が共存する里山のあり方を考え、環境問題の啓発をはかることを理念とし「信越トレイル憲章」を掲げ、多くのボランティアによって活動している。

信越トレイルと木曽路 比較

項目	信越トレイル	木曽路	備考
長さ	110 km (斑尾山から苗場山)	113 km (馬籠宿から桜沢間)	中仙道だけが木曽路じゃない！
見どころ	<ul style="list-style-type: none"> ●自然 豪雪地帯特有の植生、ブナ原生林、点在する湿原、信濃川、 ●100名山 苗場山 ●名所 秋山郷、野沢温泉など 	<ul style="list-style-type: none"> ●自然 大きな標高差による多様な植生、ヒノキ等の森林、木曽川、 (※800m～3,000m) ●100名山 御嶽山、木曽駒ヶ岳、恵那山、空木岳 ●名所 妻籠宿、馬籠宿、奈良井宿、阿寺溪谷、赤沢美林、開田高原など 	
施設	<ul style="list-style-type: none"> ●宿泊施設 宿泊施設やテントサイトがエリア内に数多く整備されている。 ●温泉 野沢温泉、戸狩温泉などエリア内に多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●宿泊施設 宿泊施設は沿線に点在するがテントサイトは街道沿いには少ない。 ●温泉 信越トレイルに比較し少ない。 	
時期	6月中旬～11月上旬	4月上旬～12月中旬 (積雪を気にしなければ通年可)	7月～9月は夏山シーズンとなり、酷暑となる平地は敬遠されがち
アクセス	飯山線 上信越自動車道 北陸新幹線（飯山駅）	中央西線 中央自動車道 リニア中央新幹線（中津川駅）	どちらもローカル線が通っている強みがある。 首都圏からのアクセスがカギ
注目点	信越トレイルクラブの存在	日本遺産に指定されている	

信越トレイルと木曽路 比較

項目	信越トレイル	木曽路	備考
注目点	<p>信越トレイルクラブの存在 明確な理念により共感を得た多くの人々を惹きつけロングトレイルを世に広めるきっかけとなった。 ボランティア組織の活動によりルートが維持されている。</p>	<p>日本遺産に指定されている 多くの宿場や歴史的建造物は保存され、木工産業など伝統技術も継承されており、観光名所が沿線に数限りなく存在する。 木曽路歩行ルート調査や唯一国道沿いに歩道が無かった場所の工事も進んでおり安心安全に歩くための素地が整いつつある。 リニア中央新幹線の開業により首都圏からのアクセスも格段に向上する。</p>	

中山道を軸とするのか、
広げるのか問題が表面化

ロングトレイルとは

協会加盟トレイルは全国に28か所

- 十勝ロングトレイル ●奥津軽トレイル ●岩手・八幡平・安比高原50kmトレイル ●みちのく潮風トレイル ●スノーカントリートレイル ●信越トレイル ●ぐんま県境稜線トレイル ●常陸国ロングトレイル ●浅間・八ヶ岳パノラマトレイル ●八ヶ岳山麓スーパートレイル ●富士山ロングトレイル ●塩の道トレイル ●霧ヶ峰・美ヶ原中央分水嶺トレイル ●金沢トレイル ●びわこ比良比叡トレイル ●ダイヤモンドトレイル ●山陰海岸ジオパークトレイル ●広島海岸トレイル ●石鎚山系ロングトレイル ●国東半島峰道ロングトレイル ●その他整備中8か所



日本ロングトレイル協会

[> 設立について](#)
[> 組織](#)
[> 加盟トレイル](#)
[> INFORMATION](#)
[> レポート](#)
[> リンク集](#)
[> コラム](#)
[> メディア](#)
[> NEWS](#)

 English
 [お問い合わせ](#)





ロングトレイル…
「歩く山旅」を
楽しんでみませんか？

歩いて山を旅する…そこには日本の類まれな
 自然、歴史と文化があります。
 山を旅することで、自然と地域文化に触れることができると思います。
 いつもとは違う、あなただけの山旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。
 ロングトレイルを歩けば五感がさらに目覚め、感動の山旅を楽しむことができるでしょう。
 日本ロングトレイル協会では全国各地のトレイルをご紹介します。あなただけのとおきの山旅を見つけてください。
 さあ、バックを背負って山旅へ出かけましょう！！



ロングトレイルとは

世界遺産の熊野古道や四国八十八か所の遍路道はそれよりも上の存在？

木曾路も日本遺産に指定されていることからすれば熊野古道や四国八十八か所に匹敵する存在かもしれません。



JAPAN
LONG
TRAIL
ASSOCIATION

日本ロングトレイル協会

[English](#) [お問い合わせ](#)

[> 設立について](#)

[> 組織](#)

[> 加盟トレイル](#)

[> INFORMATION](#)

[> レポート](#)

[> リンク集](#)

[> コラム](#)

[> メディア](#)

[> NEWS](#)



整備中トレイルとして
追加されました！



十勝ロングトレイル

● 奥津軽トレイル

岩手山・八幡平・安比高原
50kmトレイル

みちのく潮風トレイル

● 栗駒山麓ジオトレイル

浅間ロングトレイル

塩の道トレイル

霧ヶ峰・美ヶ原

中央分水嶺トレイル

金沢トレイル

白山白川郷トレイル

美ヶ原高原ロングトレイル

伯耆国

山陰海岸ジオパークトレイル

広島湾岸トレイル

国東半島峯道
ロングトレイル

石鎚山系
ロングトレイル

ダイヤモンド
トレイル

信越トレイル

スノーカントリートレイル

ぐんま県境稜線トレイル

● 常陸国ロングトレイル

浅間・八ヶ岳パンラマトレイル

八ヶ岳山麓スーパートレイル

南アルプスフロントトレイル

南房総ロングトレイル

富士山ロングトレイル

● 中山道木曾路

茶の道ロングトレイル

びわこ比良比叡トレイル

熊野古道伊勢路

ロングトレイル… 「歩く山旅」を 楽しんでみませんか？

歩いて山を旅する…そこには日本の類まれな
自然、歴史と文化があります。

山を旅することで、自然と地域文化に触れることができます。

いつもとは違う、あなただけの山旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

ロングトレイルを歩けば五感がさらに目覚め、感動の山旅を楽しむことができます。

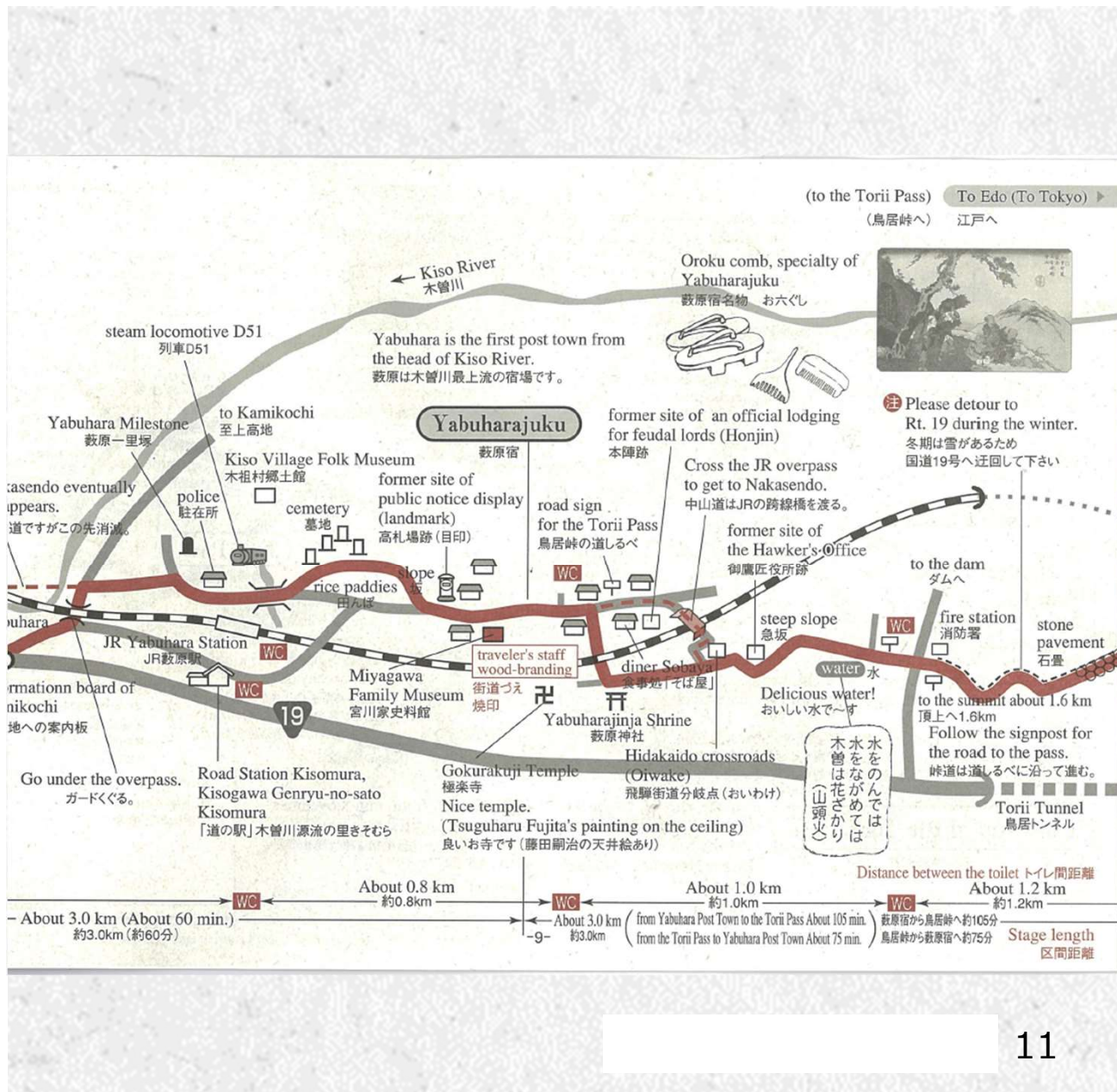
日本ロングトレイル協会では全国各地のトレイルをご紹介します。あなただけのとっておきの山旅を見つけてください。

さあ、バックを背負って山旅へ出かけましょう！！



②木曽路歩行ルート 調査結果検証事業

令和6年度に木曽広域連合が実施した木曽路歩行ルート調査検証事業について広域連合より説明を頂いた。歩行ルート調査では中山道ウォーキングマップ（木曽観光連盟発行）を基に調査がおこなわれ危険箇所や道迷いポイントなど課題箇所があることを知った。

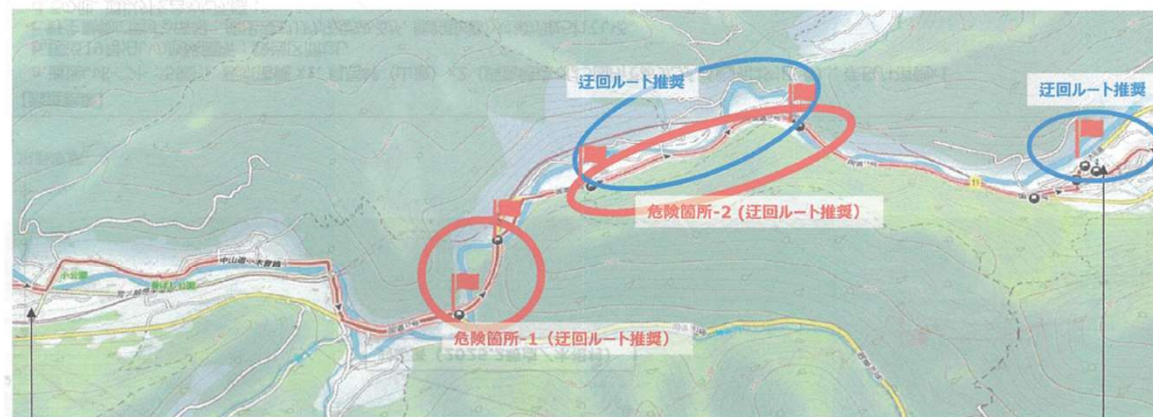


②木曽路歩行ルート調査結果検証事業

令和6年度に木曽広域連合が実施した木曽路歩行ルート調査検証事業について広域連合より説明を頂いた。歩行ルート調査では中山道ウォーキングマップ（木曽観光連盟発行）を基に調査がおこなわれ危険箇所や道迷いポイントなど課題箇所があることを知った。

⑤ 福島宿～荻原宿 + 迂回ルート候補の一部

3. JR宮ノ越駅～JR荻原駅




JR宮ノ越駅

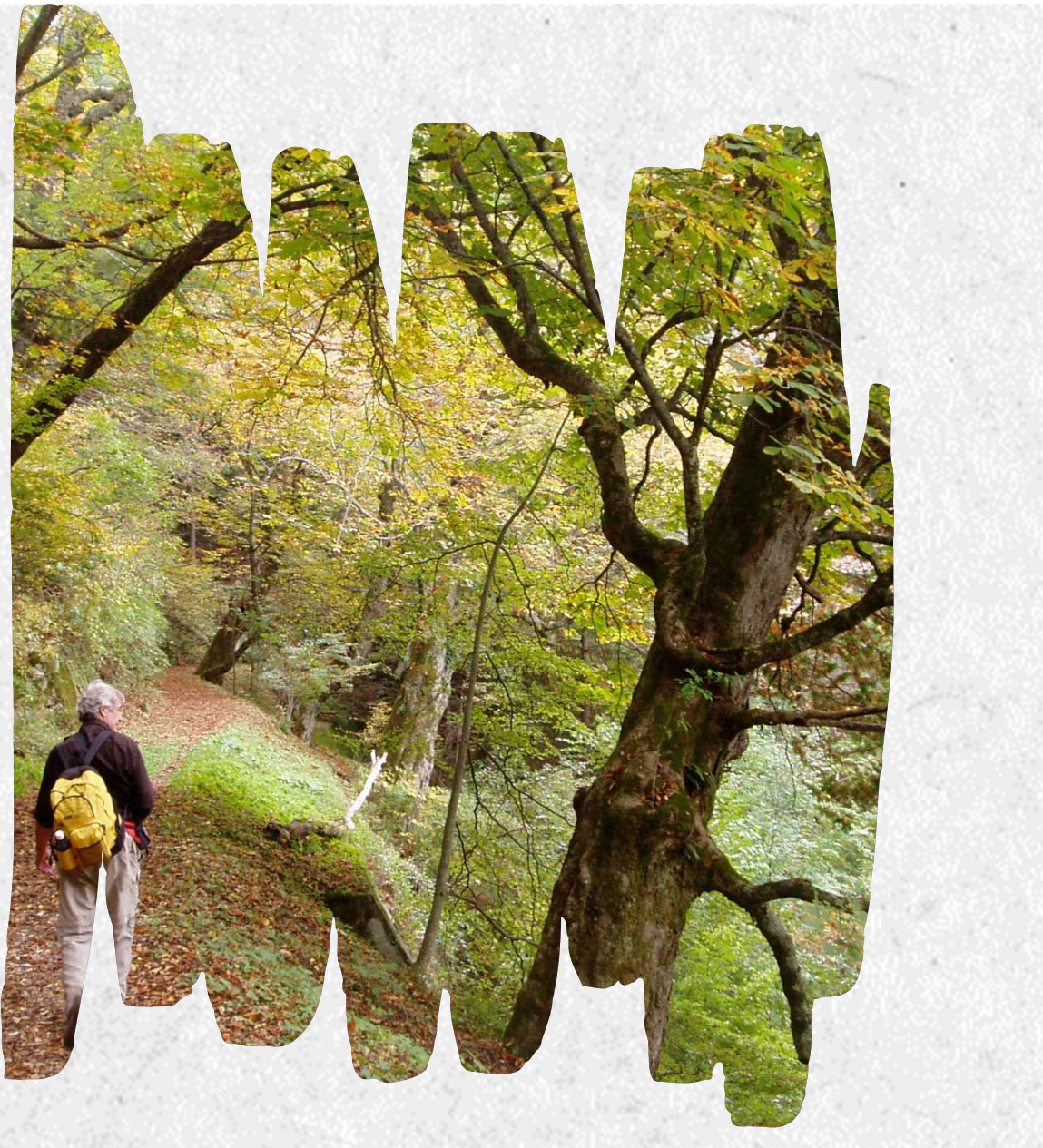
JR荻原駅

【踏査結果】

- a. 道迷いポイント：1箇所 荻原宿エリア ※ただし、迂回ルートを推奨する場合には、迂回ルート上の道迷いポイントあり（要、追加調査）
- b. 国道19号沿いの危険箇所：2箇所 要、迂回ルートの追加調査
- c. 野生動物に関する情報：特に注意喚起が必要な箇所はなかった。 ※19号沿いの工事区間については、工事完了後に再度確認の必要あり。
- d. その他、道以外を含めた所感：宮ノ越宿から巴淵を過ぎると、国道19号が続き危険な区間。



この美しい郷土は歴史と文化に彩られた魅力ある地域であり、日本を代表する
ロングトレイルとしてのポテンシャルを秘めています。



8月25日（月） 18：30～

オペレーション 1

①古地図の収集と既知点探し

※既知点とは古地図上の特徴的な箇所と現在の箇所が一致する場所を探すことで、誤差修正を行い現代の地図に重ねることが可能となるため、最低2か所の既知点が必要です。

②木曾路ウォークガイド会の活動について

③中山道ウォーキングマップについて

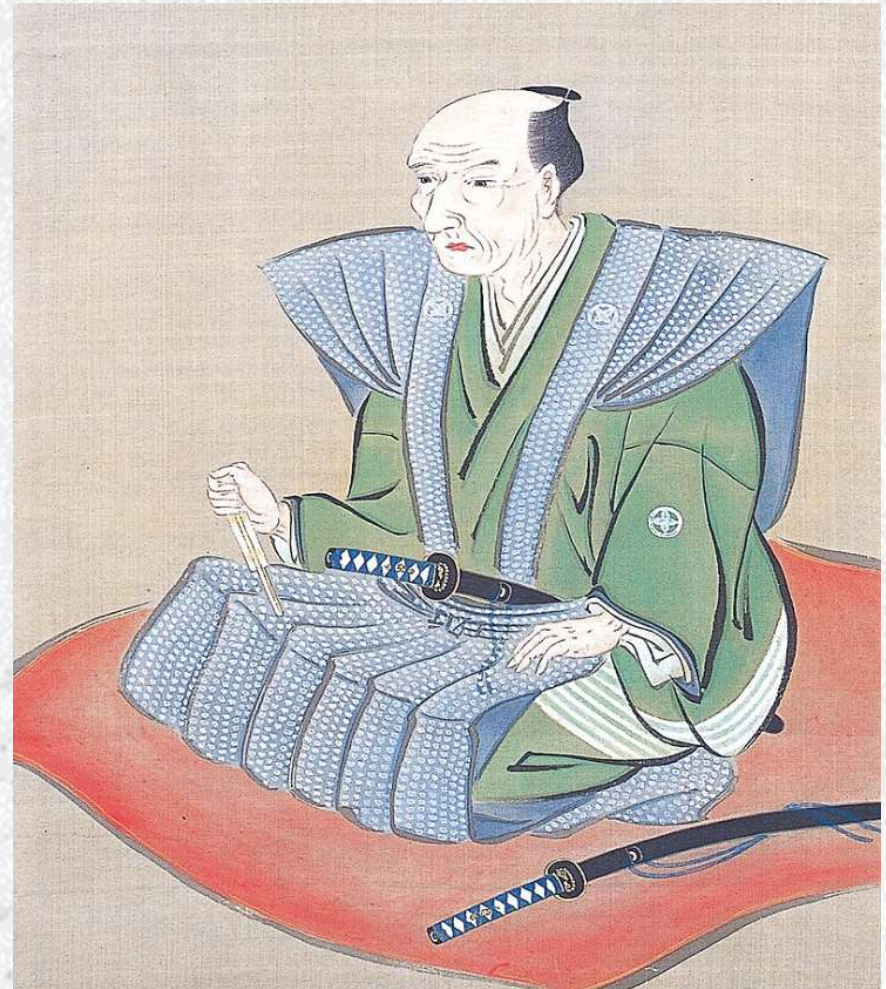
④日本遺産木曾路の活動について

②伊能図について

1) 伊能忠敬

延享2年（1745）、上総国山辺郡小関村（現九十九里町小関）に生まれた忠敬は、17歳で佐原の伊能家に婿養子に入り、50歳で江戸へ出るまで佐原の名主・村方後見を務め、家業では醸造業等を営んでいました。

忠敬が全国測量を始めた当時の天文学では、日食や月食がいつ起こるかが予測できない問題があり、これを解決するには緯度1度の距離を測り地球の大きさを確定することが必要でした。おりしも、蝦夷地（えぞち：現在の北海道）近海にロシア船が度々来航するようになり、幕府は国防のために正確な地図が必要と考えていました。忠敬の師匠の高橋至時（よしとき）は、地図作りをしながら同時に各地の緯度を調べ、緯度1度の距離を算出しようと考え、蝦夷地までの測量と地図作りを幕府に願いました。その担当者として推薦したのが弟子の忠敬で、全国測量の始まりとなりました。



②伊能図について

5) 大図・中図・小図

伊能図は日本を3枚にまとめた小図と8枚にまとめた中図とさらに詳細な大図の縮尺の異なる3種類の地図が描かれました。国土地理院の古地図コレクションはHP上で閲覧が可能であり、右図は中図の木祖村周辺になります。

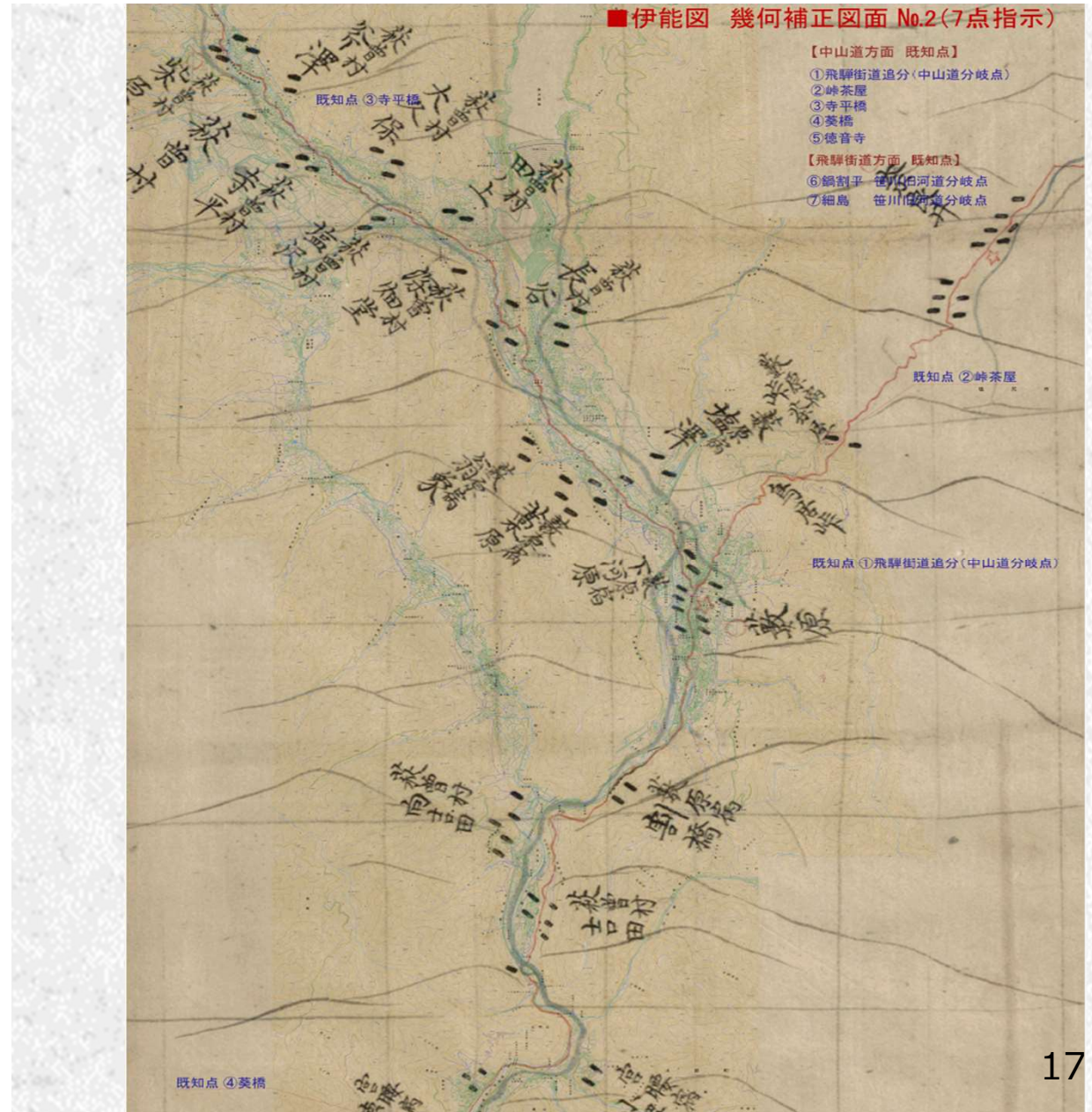
今回、参加者の皆さんには大図をご覧いただきたいと思います。大図の特徴としては、側線に沿って村落、田畑、三景などの沿道風景が描かれているほか、地名、国名、国境、郡名、郡境などを文字や記号がより詳細に描かれていると思いますので、ご覧ください。

古道の復元が目的ではありません！

- ①伊能忠敬の知名度を活かした取り組み
- ②隠れた遺産の発見
- ③ロングトレイルの魅力アップ

国土地理院古地図コレクション

②伊能図について



木曽路ウォークガイド会の活動について



歴史や自然あふれる木曽路+α 125kmのウォーキング！

「木曽路街道歩き」を今年も実施します。
毎年多くの方に参加していただいている人気のウォーキングです。
歩くことによる感じられる木曽路の魅力と一緒に味わいましょう。



街道歩き 5つの魅力

1. 木曽11宿+近隣6宿の計17宿を完歩！
2. 全行程、精通した地元ガイドが楽しく案内！
3. 立ち寄りの寺社・資料館では地元の人が解説！
4. 参加しやすいJRの駅集合・駅解散！
5. 木曽11宿を完歩された方には「完歩証」！



【日 程】2022年4月12日(火)～11月15日(火) 全12日間
※詳細のスケジュールは裏面をご覧ください。
【参加費】各回2,500円(案内料、傷害保険料、資料代等)

お申込み・お問い合わせ

主催 木曽路ウォークガイド会
代表 柳川浩司
〒399-6201

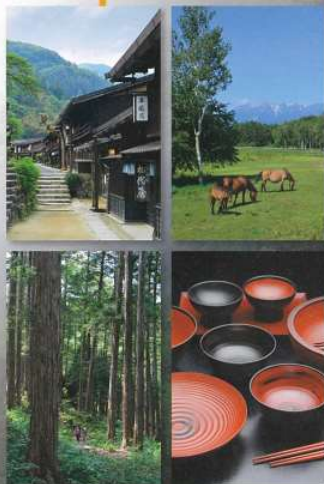
日本遺産 中山道木曽路街道歩き 2022 スケジュール	
<p>4/12(火) 桜満開の下 塩尻3宿を歩く 【日程】8:30みどり湖～16:00日出塩 【距離】約12.5km</p> <p>松本平の桜に合わせて木曽路街道歩きがスタートします。中山道有数の規模だった塩尻宿では、重文「いでうや(銀杏屋)」・阿礼神社を見学し往時を偲びます。洗馬宿・本山宿を通り木曽路に向かいます。</p>	<p>9/13(火) 名勝寢覚の床から須原宿へ 【日程】8:00上松～14:50須原 【距離】約13km</p> <p>上松宿から須原宿の間は駒ヶ岳・寢覚の床・小野の滝・風越山など多くの景勝地を抱えた木曽路の風景のハイライトです。車での移動が主の現代、本企画でなければ歩けない場所です。</p>
<p>4/26(火) 桜沢より木曽路に入る 【日程】8:30日出塩～15:50木曾平沢 【距離】約12km</p> <p>「是より南 木曽路」の石碑がある桜沢よりよい木曽路へ。11宿最初の宿費川宿では費川関所・麻衣廻神社を見て、漆職人の街木曾平沢へ。県下唯一の巨木「費川のトチノキ」は必見です。</p>	<p>9/27(火) 水舟の須原宿から野尻宿へ 【日程】8:10須原～14:40野尻 【距離】約7.5km</p> <p>須原宿・野尻宿のある大桑村は中世以来の歴史ある地域で、古い地名や古刹定勝寺(重文)などの寺院が多く残されています。道すがら、昔の息吹を感じながら情緒ある街道歩きを楽しみます。</p>
<p>5/17(火) 奈良井宿と新緑の鳥居越え 【日程】8:40木曾平沢～15:30藪原 【距離】約8.5km</p> <p>江戸時代にタイムスリップしたかのような奈良井宿を味わい、芭蕉句碑のある新緑の鳥居峠を越え、藪原宿を目指します。新緑の木曾の山々の美しさは筆舌に尽くしがたいものがあります。</p>	<p>10/11(火) 羅天の難所を越え三留野宿へ 【日程】8:25野尻～14:20南木曾 【距離】約10km</p> <p>野尻宿から、上松の棧(かけはし)と共に難所とされた木曾川にせり出した羅天(らてん)を通り三留野宿を目指します。紅葉の木曾の山々の美しさと清らかな木曾川は言葉では言い表せません。</p>
<p>5/31(火) 「木曾義仲の里」宮ノ越宿へ 【日程】8:50藪原～15:30宮ノ越 【距離】約9km</p> <p>藪原宿では伝統工芸「お六纏」の実演を見学し、義仲の里宮ノ越宿を目指します。宮ノ越は旗本八幡宮・巴淵・徳音寺・義仲館などいたる所に義仲の息吹が感じられる場所。地元の方に解説をしていただきます。</p>	<p>10/25(火) 妻籠宿と紅葉の馬籠峠 【日程】10:10南木曾～馬籠峠～馬籠宿(泊り) 【距離】約12km</p> <p>妻籠宿から馬籠宿への道筋は木曽路を代表するコースで、海外でも評判です。この区間は鉄道がないため木曽路の宿に一泊し親交を深めます。道端に咲く草花を見ながら中山道をゆっくり歩きます。</p>
<p>6/14(火) 関所の町福島宿に往時を偲ぶ 【日程】9:00宮ノ越～15:20木曾福島 【距離】約8.5km</p> <p>宮ノ越宿から中山道中間地点を通り、手習天神を経て木曾駒ヶ岳を見ながら国史跡福島関所跡・名利興神寺を見学し、宿場の面影が色濃く残る福島宿上の段を歩きます。この時期「はおば巻」も楽しみです。</p>	<p>10/26(水) 木曽路から美濃の平野へ 【日程】8:10馬籠宿～14:00中津川 【距離】約10km</p> <p>馬籠宿から往時の信濃・美濃の国境、「是より北 木曽路」の碑を見て、江戸時代の石畳が残る十曲峠を下り、落合宿を通って中津川宿へ。塩尻宿からは約10.0kmの道のりの終点です。</p>
<p>6/28(火) 木曾の棧を通り上松宿へ 【日程】9:10木曾福島～15:10上松 【距離】約10km</p> <p>福島宿で山村代官屋敷を見学し上松宿を目指します。神戸の御獄通所から残雪の御獄山を眺め、木曾谷唯一の難所だった「木曾の棧」</p>	<p>11/15(火) 塩尻峠を越え下諏訪宿へ 【日程】8:30みどり湖～16:15下諏訪 【距離】約12km</p> <p>「木曽路からさらに塩尻峠を越えて甲州道中の終点である下諏訪まで歩きたい」という要望に応えるコースです。歩いて登った塩尻峠から</p>



JAPAN HERITAGE
日本遺産

木曾路はすべて山の中
山を守り山に生きる

日本遺産 木曾物語り



日本遺産木曾路の活動について

日本遺産木曾路の活動として木曾広域連合が事務局となって事業を行っており、南木曾町（妻籠宿）、塩尻市（奈良井宿）、令和7年度は木祖村でシンポジウムを開催している事など事業内容を紹介

日本遺産
木曾地域の文化財活用

木曾の文化財を未来へつなぐ
木曾路サミット
in 木祖村

参加無料

第1部	基調講演 (40分)	「木曾地域における文化観光政策の価値と可能性について」 太下 義之 氏 東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科 客員教授
	講演 (15分)	「富裕層外国人旅行者が求める木曾の文化体験」 エリザベス ヨビス 氏 株式会社ナノポ代表取締役
第2部	パネルディスカッション (80分)	「木曾の文化財を未来へつなぐ」 基調講演を受けて文化財の活用と継承について語ります。 パネラー: 太下義之氏、エリザベス・ヨビス氏、中津川市長、南木曾町長、大森村長、上松町長、 王滝村長、木曾町長、木祖村長、塩尻市長、瀬川池田氏(木祖村お六蔵組合) (順不同)

2025 9/1 (Wed) 13:30~16:10 (終了予定) 会場 木祖村村民センター 定員 最大150人 (手数の場合立席と
なる可能性があります)

予約(先着順) 電話で予約 ▶ TEL 052-219-7021 9:00~18:00 土日祝対応 スマートフォンで予約 ▶

主催 木曾地域文化遺産活性化協議会 事務局:木曾広域連合 地域振興課
TEL 0264-23-1050 E: chilikisinkou@unlon.kiso.lg.jp

文部科学省
本事業は令和7年度文化庁芸術振興費補助金(国庫交付)の
助成による事業活動の補助を受けて実施しています。

日本遺産木曾路の活動について

日本遺産木曾路の活動として木曾広域連合が事務局となって事業を行っており、南木曾町（妻籠宿）、塩尻市（奈良井宿）、令和7年度は木祖村でシンポジウムを開催している事など事業内容を紹介

日本遺産の継続審査において「再審査」となった事を知り、危機感をもって地域全体が取り組むためにも木曾路ロングトレイルの事業展開の必要性を実感した。

9月21日（日） 9：00～

オペレーション2

GIS化した古地図を基に、実際に現地に行って当時の痕跡や文化財が残っていないか調査してみましよう。

- ①フィールドワーク
- ②推奨歩行ルート案の検討
- ③まとめの準備など

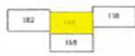
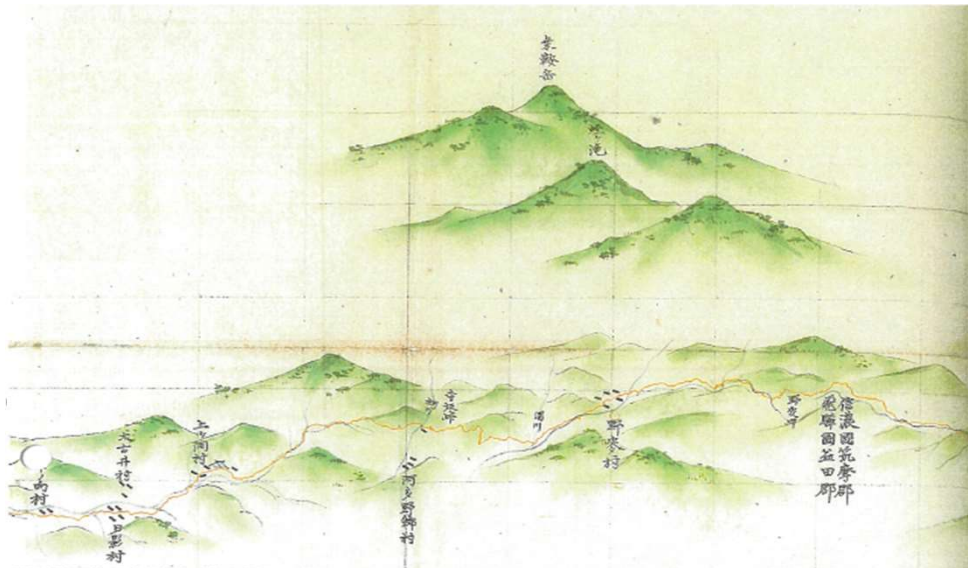
フィールドワーク

フィールドワークではGIS化した伊能図を基に吉田地区（松原地区）を訪れ、茶屋という屋号の家が存在している事や「大下り」付近の古民家や木曾路に20か所ほどある一里塚の一つを見学したほか、中山道の痕跡が残る宮ノ越（山吹山）の見学をしました。

木祖村には伊能忠敬は2度測量に訪れており中山道以外に飛騨街道も今回のGIS化によってその場所が明らかとなりました。

また、伊能が星を観測した場所も伊能図から特定でき村史からもその場所が本陣であったことが検証することができました。





四月二十一日 曇、八ツ時より雨。朝六ツ時後飛州益田郡阿多野郷野末村一同出立。手分。後手我等、門谷、尾形、嘉平治、基七、同所①印初（葦原道測）、界沢川七間、水木谷小流、萩曾村、界峽、宇界沢、宇鶴割平、宇押出野先手の初②印に聚（萩曾村屋休組頭治郎兵衛、街道一里三十四町四十間一尺。先手永共、箱田、保木、佐助（尾州殿領）木曾庄萩曾村宇押出野③印初、宇細島、笹川飯橋九間、宇紫原（人家）、宇界沢、笹川寺平橋九間、宇寺平、宇堤沢、堤沢川土橋六間、笹川飯橋九間、宇田ノ木、屋休庄屋徳左衛門、宇花ノ木、宇長谷、笹川飯橋十二間、左（笹川、味噌川）落合（此より川下を木曾川といふ）、（尾州殿領）葦原宿在分、宇翁家、宇藤原、木曾川五反田橋十五間、宇下河原葦原宿（家数百七十軒、中山道三辻に出立一里十三町二十四間、此より中山道を上方へ向て測。左本陣前庭一町、左一町計引込藤濟宗極樂寺、右制札に向左柱に聚終（四町二十一間）。重測合五町二十一間、総測二里十八町四十五間。先手は九ツ時半、後手は八ツ時半葦原宿着。止宿本陣寺島十右衛門（一同の泊。洗馬宿年寄平助、松本町人名主今井台助、青柳宿本陣問屋八郎右衛門、金田宿問屋善左衛門、稻荷山宿町役人定吉。此夜星測。

四月二十二日 朝雨、四ツ時頃迄降る。逗留。

四月二十三日 終日小雨。六ツ時後飛州筑摩郡（尾州殿領）木曾庄奈川村宇翁合渡出立。手分。後手我等、門谷、尾形、嘉平治、基七、同所①印初（葦原道測）、界沢川七間、水木谷小流、萩曾村、界峽、宇界沢、宇鶴割平、宇押出野先手の初②印に聚（萩曾村屋休組頭治郎兵衛、街道一里三十四町四十間一尺。先手永共、箱田、保木、佐助（尾州殿領）木曾庄萩曾村宇押出野③印初、宇細島、笹川飯橋九間、宇紫原（人家）、宇界沢、笹川寺平橋九間、宇寺平、宇堤沢、堤沢川土橋六間、笹川飯橋九間、宇田ノ木、屋休庄屋徳左衛門、宇花ノ木、宇長谷、笹川飯橋十二間、左（笹川、味噌川）落合（此より川下を木曾川といふ）、（尾州殿領）葦原宿在分、宇翁家、宇藤原、木曾川五反田橋十五間、宇下河原葦原宿（家数百七十軒、中山道三辻に出立一里十三町二十四間、此より中山道を上方へ向て測。左本陣前庭一町、左一町計引込藤濟宗極樂寺、右制札に向左柱に聚終（四町二十一間）。重測合五町二十一間、総測二里十八町四十五間。先手は九ツ時半、後手は八ツ時半葦原宿着。止宿本陣寺島十右衛門（一同の泊。洗馬宿年寄平助、松本町人名主今井台助、青柳宿本陣問屋八郎右衛門、金田宿問屋善左衛門、稻荷山宿町役人定吉。此夜星測。

四月二十一日 曇、八ツ時より雨。朝六ツ時後飛州益田郡阿多野郷野末村一同出立。手分。後手我等、門谷、尾形、嘉平治、基七、同所①印初（葦原道測）、界沢川七間、水木谷小流、萩曾村、界峽、宇界沢、宇鶴割平、宇押出野先手の初②印に聚（萩曾村屋休組頭治郎兵衛、街道一里三十四町四十間一尺。先手永共、箱田、保木、佐助（尾州殿領）木曾庄萩曾村宇押出野③印初、宇細島、笹川飯橋九間、宇紫原（人家）、宇界沢、笹川寺平橋九間、宇寺平、宇堤沢、堤沢川土橋六間、笹川飯橋九間、宇田ノ木、屋休庄屋徳左衛門、宇花ノ木、宇長谷、笹川飯橋十二間、左（笹川、味噌川）落合（此より川下を木曾川といふ）、（尾州殿領）葦原宿在分、宇翁家、宇藤原、木曾川五反田橋十五間、宇下河原葦原宿（家数百七十軒、中山道三辻に出立一里十三町二十四間、此より中山道を上方へ向て測。左本陣前庭一町、左一町計引込藤濟宗極樂寺、右制札に向左柱に聚終（四町二十一間）。重測合五町二十一間、総測二里十八町四十五間。先手は九ツ時半、後手は八ツ時半葦原宿着。止宿本陣寺島十右衛門（一同の泊。洗馬宿年寄平助、松本町人名主今井台助、青柳宿本陣問屋八郎右衛門、金田宿問屋善左衛門、稻荷山宿町役人定吉。此夜星測。

10月27日（月） 18：30～

まとめ

まとめの会では、これまでのワークショップを通して出た意見や、アンケート調査の結果から木祖村における推奨ルートを中山道に沿ったルートに絞ることで意見がまとまりました。

わかりやすい案内看板の設置や安全対策など活発な意見が交わされ、日本遺産木曽路が「再審査」となった衝撃とその動向も見守りながら4回目のワークショップを終えました。